

パネルディスカッション

パネルディスカッション1

第2日目 3月14日(木) 第2会場

8:30~10:30 腹腔内臓器損傷の治療戦略 (Damage Control Surgery or IVR)

司会	防衛医科大学校 放射線医学講座	加地 辰美
	東北大学大学院 医学系研究科 外科病態学講座	救急医学分野
	東北大学病院 高度救命救急センター	久志本成樹
指定発言	日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター	益子 邦洋

- |        |   |       |
|--------|---|-------|
| PD1-01 | 当センターにおける腹部外傷に対する Damage Control Surgery と IVR<br>山梨県立中央病院 救命救急センター     | 岩瀬 史明 |
| PD1-02 | 腹腔内臓器損傷を伴う多発外傷の治療戦略<br>日本医科大学付属病院 高度救命救急センター                            | 金 史英  |
| PD1-03 | 重症腹部外傷を伴った多発外傷症例に対する治療戦略の検討<br>和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座                     | 上田健太郎 |
| PD1-04 | 重症腹部外傷に対する緊急手術と術中 IVR による新しい治療戦略<br>北里大学 医学部 救命救急医学                     | 片岡 祐一 |
| PD1-05 | 外傷性肝損傷に対する非手術的治療の限界<br>福岡大学病院消化器外科                                      | 乗富 智明 |
| PD1-06 | 腹腔内臓器損傷の治療戦略<br>近畿大学医学部附属病院 救命救急センター                                    | 濱口 満英 |
| PD1-07 | 腹部外傷後仮性動脈瘤の検討<br>大阪府三島救命救急センター  | 橘高 弘忠 |
| PD1-08 | 当施設における腹腔内臓器損傷の戦略<br>日本医科大学 千葉北総病院 救命救急センター                             | 安松比呂志 |
| PD1-09 | 重症体幹外傷に対する IVR と damage control は集学的外科治療の両輪である<br>東北大学病院 救急科/高度救命救急センター | 久志本成樹 |

パネルディスカッション2

第1日目 3月13日(水) 第1会場

9:20~11:05 腹部救急における血液浄化療法の実際

司会	久留米大学 医学部 救急医学講座	坂本 照夫
	山梨大学医学部 救急集中治療医学講座	松田 兼一
指定発言	滋賀医科大学 外科学講座	谷 徹

- PD2-01 重症急性膵炎における持続的血液濾過透析の実際  
昭和大学 医学部 内科学講座 消化器内科学部門 北村 勝哉
- PD2-02 エンドトキシン吸着療法を受けた重症敗血症症例に於ける予後不良因子の同定  
獨協医科大学 第二外科 石塚 満
- PD2-03 急性肝不全における High mobility group box-1吸着療法の基礎的検討  
慶應義塾大学 篠田 昌宏
- PD2-04 腹部救急疾患でのエンドトキシン吸着療法の評価としての Endotoxin Scattering photometry (ESP) 法の可能性  
滋賀医科大学 外科学講座消化器外科 清水 智治
- PD2-05 腹腔内感染症に伴う敗血症性ショックに対する EGDT+PMX-DHP の有効性  
公立豊岡病院 但馬救命救急センター 小林 誠人
- PD2-06 当科における腹部緊急手術術後の PMX-DHP 施行症例の検討  
市立堺病院 外科 松本 紘典
- PD2-07 当院での腹部救急における血液浄化療法の実際  
順天堂大学医学部附属静岡病院 外科 櫻田 睦
- PD2-08 大腸穿孔による敗血症性ショックに対する術後エンドトキシン吸着療法 (PMX-DHP) の循環蘇生効果 — トロンボモジュリン製剤の併用効果も含めて —  
済生会横浜市東部病院 救命救急センター 折田 智彦

パネルディスカッション3

第2日目 3月14日(木) 第2会場

14:05~16:00 腹部救急疾患に対する内視鏡外科手術

司会	岩手医科大学 外科学講座	若林 剛
	亀田メディカルセンター 一般外科	加納 宣康
指定発言	杏林大学 外科	杉山 政則

- |        |  |                     |       |
|--------|--|---------------------|-------|
| PD3-01 | 腹部救急における腹腔鏡下手術の役割 — 他科との連携で対処した婦人科疾患から —                       | 医療法人 篤静会 谷川記念病院     | 伊熊健一郎 |
| PD3-02 | 大腸癌イレウスに対する Bridge to Laparoscopic Surgery としての術前金属ステント留置術の有用性 | 守口敬任会病院 外科          | 島田 守  |
| PD3-03 | 腹部救急疾患に対する鏡視下大腸切除例の検討  | 岡山赤十字病院 外科          | 池田 英二 |
| PD3-04 | 腹部救急外科領域における内視鏡外科手術の治療現況とその意義                                  | 川崎幸病院消化器病センター外科     | 関川 浩司 |
| PD3-05 | 小腸閉塞に対する緊急腹腔鏡下手術の成績  | 済生会横浜市東部病院 救命救急センター | 山元 良  |
| PD3-06 | 潰瘍性大腸炎に対する緊急度に応じた内視鏡外科手術の選択                                    | 大阪市立大学 大学院 腫瘍外科     | 永原 央  |
| PD3-07 | 当科における腹部救急疾患に対する内視鏡外科手術  | 刈谷豊田総合病院 外科         | 野澤 雅之 |
| PD3-08 | 絞扼性イレウスに対する腹腔鏡下手術の検討   | 聖マリアンナ医科大学 消化器・一般外科 | 野田 顕義 |
| PD3-09 | 腹部救急疾患に対する内視鏡外科手術の適応と限界  | 北九州市立八幡病院 外科        | 木戸川秀生 |